

2019年度 (2019年4月～2020年3月) 講習会のご案内

お申込み方法 FAX、お電話にて予約制となります。
お問い合わせ FAX **03-3841-6549**
TEL **03-3841-5760**
講習会場 〒111-0034 東京都台東区雷門1-5-1 藍熊染料ビル6F 染料研修室

毛刈り羊毛からの染色 部分染めと浸染法 by 酸性染料

牧場で毛刈りした羊の毛から2種類の染色法を学びます。[ククリク羊毛の部分染め・浸染の基本法]、下準備の「羊毛洗い」も併せて行います。毛刈り羊毛の醜臭味は、工業的にキレイに加工された羊毛とはひと味違い、羊種や一頭の中でも繊維の違いを手で感じることができること！用途別に毛質を振り分けたいと、制作の幅が広がります。素材の手触りと色を楽しんでみてください。受講された方を対象に、オプションとして、フリースフェルト(スモールサイズ)1日講座を設けます。一頭分の毛刈り羊毛を振り分け後、解さない毛のフェルトを作り、毛刈り羊毛を使い切ります。

講師	若井 麗華 先生
プロフィール	1983年フェルトに出会い、強く惹かれる。羊毛の「縮んで回る」という不思議な特性に魅せられて以来、フェルト造形の制作・研究を行っている。東京テキスタイル研究所(15年間)、玉川大学芸術学部(9年間)と講師を務める。現在は各地のワークショップ、教室にて「フェルトアートワーク」「染色による色彩学」を指導。作品は主に、展覧会や企業のショーウィンドウにて発表。
日程	1日目 2019年 6月17日(月) 2日目 6月18日(火) (上記2日間続きの講習となります) 【オプション講座】 フリースフェルト：7月16日(火) ※希望者のみ参加可能です
時間	午前10時～午後4時
講習費用	18,360円(材料費込、税込)／2日間 【オプション講座】 フリースフェルト：9,720円(材料費込、税込)／1日
定員	8名
対象者	初心者～上級者



ちよこつと染色 ニューバステロン&スーパーカラー：綿布を染める

蒸器がなくても、染色を楽しむことができます。家でも気軽に絵を描く感覚で！ニューバステロンによる浸染法とスーパーカラーによる筆描き、工程を重ねて布を染めていきます。

講師	若井 麗華 先生
日程	2019年 8月6日(火)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	8,100円(材料費込、税込)
定員	12名
対象者	初心者～上級者



染色と色を学ぶ 混色による羊毛染色【12色環】

「染めながら色の事を知り、色を楽しみながら染料を使いこなす!」これを目標に、染色の基礎を実習しながら、色と染料について学び、見本帳を作っていく講座です。染料の色味を確認し、混色により基本色から12色相環を染め分けます。そして色彩学チャート【12色環】に染色した羊毛を留め付けて実物の見本帳を作ります。初心者の方は基礎技法を、経験者の方は色作り応用を、各自のレベルで体験できます。

講師	若井 麗華 先生
日程	2019年 10月8日(火) 11月12日(火) 12月10日(火) (火曜日計3回)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	8,100円(材料費込、税込)／1回
定員	8名
対象者	初心者～上級者



斜め格子に唐松絞(4月～9月) / 白抜格子柄(10月～翌年3月)

講師	加藤 龍音 先生
プロフィール	1992年より伝統工芸士 榎原あさ子氏に師事。2002年より愛知県犬山市さくら工房絞り染物講師となり現在に至る。2004年より有松鳴海絞り自主グループに参加し、有松鳴海絞りくくり部門(巻上げ絞り) 伝統工芸士 加藤小鈴氏に師事。2007年より有松鳴海絞りくくり部門(鹿の子絞り) 伝統工芸士 板谷やよい氏に師事。
日程	2019年 4月2日(火)、5月7日(火)、6月4日(火) 7月2日(火)、9月3日(火) 10月1日(火)、11月5日(火)、12月3日(火) 2020年 2月4日(火)、3月3日(火) (上記毎回参加可能です)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	12名
対象者	初心者～上級者 初心者の方は、指抜きをすることから入ります。写真は上級者の作品例です。



材料から探る1 アカネの木版プリント

大小・複数の木版を使いデザイン、樹液と明礬で媒染糊を作り、アカネから色素抽出～染色、2日間で大判綿ストールを仕上げます。

講師	角 寿子 先生
プロフィール	染織家、NPO法人アースネットワーク理事長。1984年、北の藍染織工房設立、以降日本とフランスで個展、藍染講習会を開催。1994年、アースネットワーク創立(2002年NPO法人化)、天然染料と顔料について調査・研究・栽培を行う。1995～2018年、天然染料に関する国際会議にて、「藍」についての実践と研究、作品発表。2007年～国内外の様々な天然染料プロジェクトで染色技術の研究開発を行う。
日程	1日目 2019年11月19日(火) 2日目 11月20日(水) (上記2日間続きの講習となります)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	18,360円(材料費込、税込)／2日間
定員	12名
対象者	初心者～上級者



草木染 基礎1年間クラス(4月～翌年3月)

草木染め…とは、誰でも簡単に楽しむことができる染色です。しかし、植物が本来持っている鮮明な美しい色を引き出すには成分や素材の特質を知る必要があります。実習では成分によって違う抽出法、素材別に違う媒染剤量や温度、その理由を学びます。このようにクラスでは基礎知識を実習と講義で理論的に学び、また個々の力をつけるため作業全行程を1人で行えるようセットしております。1年間、毎月ノウハウを積み重ねていく事で効率よく染色法が身に付いていきます。鮮明な色が出せずにお悩みの方は、染め色の幅が広がります。初心者の方でも自宅で染めるときに役立つオリジナル図入りテキストがありますので、分かりやすく学べると想います。

講師	上野 八重子 先生
プロフィール	1988年、ベルギーで古代アンデス染織品に出会い鮮明な色と緻密な技法に触れ多彩な天然染料に魅せられる。その後、東京テキスタイル研究所にて高橋新子氏(吉岡常雄氏門下)に草木染めを師事。同時にアンデス技法を2011年まで豊美記念館に通い、今も解明探求を続けている。
日程	毎月第2水曜日(※8月のみ第1水曜日) 2019年 4月10日(水)：綿の染色法、フラボノール類とは 5月8日(水)：毛の染色法、タンニン類とは 6月12日(水)：綿麻の染色法、下地処理とは 7月10日(水)：インド藍の建て方(綿、毛、絹) 8月7日(水)：藍・生葉染め、綿麻を染めるには 9月11日(水)：緑染め染色法、生葉から緑色を抽出 10月9日(水)：コチニール・ラック、アントラキノン誘導体とは 11月13日(水)：茜、鮮明な緑色の抽出法 12月11日(水)：紫根、ナフトキノン誘導体とは 2020年 1月8日(水)：エキス染料、柿渋、ガンビヤ・クチナシ 2月12日(水)：紅花、カルコク誘導体とは(韓紅、紅絹色) 3月11日(水)：ふたがけ染め(藍+重ね染め)
	(上記全日程参加可能な方)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	22,680円(材料費込、税込)／3回分×4回
定員	8名
対象者	初心者～上級者



草木染め 基礎をしっかり学ぶ P-1～7

昨年度から始めました1回単位で受講できる基礎講座です。年間クラスに準じた内容で行っています(併せて年間クラスの項をご参照ください)。毎月は無理という方、この日の講座だけ受けたい方など、ご自分のペースに合わせて学ぶことができます。草木染めに興味を持ち始めた方や、染めはしているけれど基礎からしっかり学びたい…という方におすすです。きっと身の回りの植物からいたたく鮮やかな色に驚かれることでしょう。

講師	上野 八重子 先生																					
日程	<table><tr><td>P-1</td><td>2019年 4月17日(水)</td><td>綿の染色法(フラボノール類の抽出および綿の媒染～染色まで)</td></tr><tr><td>P-2</td><td>6月15日(土) 6月19日(水)</td><td>綿の染色法(タンニン類の抽出方法および綿麻の下地処理法)</td></tr><tr><td>P-3</td><td>8月21日(水) 8月24日(土)</td><td>藍の生葉染め(生葉からの抽出、綿の生葉染め染色法を学ぶ)</td></tr><tr><td>P-4</td><td>10月16日(水) 10月19日(土)</td><td>毛の染色法(アントラキノン誘導体、コチニール、ラック、茜の鮮明な緑色の抽出方法)</td></tr><tr><td>P-5</td><td>12月14日(土) 12月18日(水)</td><td>藍染め+絞り(インド藍液を作る)</td></tr><tr><td>P-6</td><td>2020年 2月15日(土) 2月19日(水)</td><td>紅花染め(3色を染め分ける)</td></tr><tr><td>P-7</td><td>3月14日(土) 3月18日(水)</td><td>ふたがけ(藍+染め重ねの色)</td></tr></table>	P-1	2019年 4月17日(水)	綿の染色法(フラボノール類の抽出および綿の媒染～染色まで)	P-2	6月15日(土) 6月19日(水)	綿の染色法(タンニン類の抽出方法および綿麻の下地処理法)	P-3	8月21日(水) 8月24日(土)	藍の生葉染め(生葉からの抽出、綿の生葉染め染色法を学ぶ)	P-4	10月16日(水) 10月19日(土)	毛の染色法(アントラキノン誘導体、コチニール、ラック、茜の鮮明な緑色の抽出方法)	P-5	12月14日(土) 12月18日(水)	藍染め+絞り(インド藍液を作る)	P-6	2020年 2月15日(土) 2月19日(水)	紅花染め(3色を染め分ける)	P-7	3月14日(土) 3月18日(水)	ふたがけ(藍+染め重ねの色)
P-1	2019年 4月17日(水)	綿の染色法(フラボノール類の抽出および綿の媒染～染色まで)																				
P-2	6月15日(土) 6月19日(水)	綿の染色法(タンニン類の抽出方法および綿麻の下地処理法)																				
P-3	8月21日(水) 8月24日(土)	藍の生葉染め(生葉からの抽出、綿の生葉染め染色法を学ぶ)																				
P-4	10月16日(水) 10月19日(土)	毛の染色法(アントラキノン誘導体、コチニール、ラック、茜の鮮明な緑色の抽出方法)																				
P-5	12月14日(土) 12月18日(水)	藍染め+絞り(インド藍液を作る)																				
P-6	2020年 2月15日(土) 2月19日(水)	紅花染め(3色を染め分ける)																				
P-7	3月14日(土) 3月18日(水)	ふたがけ(藍+染め重ねの色)																				
	(ご希望日をお申し込みください)																					

時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	8名
対象者	初心者～上級者



簡単型紙作り・型抜きから紗張りまで(2色刷り用の型紙を作る)

型紙作り、紗張り、型染めは難しいので…と敬遠されていませんか？でも今回は初心者の方でも簡単に飛び模様が紗張りできる方法で型紙を作ります。島の様に離れた模様でも繋ぎを入れずに紗を張ることが可能となります。子供が描いた絵をそのまま模様にすることもできます。型紙があると草木染めでも化学染めでも今までの染色とは違った楽しさが生まれてくると思います。型紙作りを楽しみながら挑戦してみませんか！

講師	上野 八重子 先生
日程	2019年 5月15日(水) 5月18日(土) 5月22日(水)
	(上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	10名
対象者	初心者～上級者 (7月の2色刷り型染めに使用するものを2枚作る予定ですが、簡単型紙作りだけをご希望の方もお申込み可能です)



2色刷りの型染め(藍と柿渋、草木染めと柿渋)

型染めの面白さを簡単に体験していただけるように今回は柿渋を加えて2色刷りしてみました。型紙を2枚作る大変さではありますが、染め上がりを見ると満足されることでしょう。藍と柿渋のコースは、藍を染めることから始めます。草木染めと柿渋コースは綿の下処理後型染めをします。型染めの入り口としては2色の色で楽しみ、今後更に発展した型染めを楽しんでいたいただけたらと思います。

講師	上野 八重子 先生
日程	藍と柿渋コース 2019年 7月17日(水) 7月20日(土)
	草木染めと柿渋コース 2019年 7月24日(水) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	10名
対象者	初心者～上級者 (5月の型紙作り講座受講の方、または2枚刷りできる型紙をお持ちの方)



草木染 型染研究会

それぞれの興味と課題を伺い、その方ごとにテーマを設定したいと思います。糊づくりを学びたい方、図案の作り方を学びたい方、染料の性質と扱い方を学びたい方、色々あると思いますが、それぞれに対応できる研究会にしたいと思っています。マンツーマンではありませんが、他の方の学びようも見られますので、ふくらみのある研究会にできると思います。研究会では毎回、洋型紙(45×54cm)と白生地が配られます。初めての方には型紙も貸し出ししますので、すぐに染色も行えます。白生地は、コースター、ミニテーブルセンター、麻または木綿生地、楳和紙の内どれか1つを選んでいただきます。大きなものは扱えませんが、布等被染物の持ち込みは自由です。技法によってはTシャツほどのものも染色できますのでご相談ください。

講師	山崎 樹彦 先生
プロフィール	1958年、群馬県高崎市生まれ、北大理学部卒業後草木染めを始める。現在、草木染伝習所主宰、旧経井沢草木屋代表。風土に根差した草木染の形を模索しながら創作活動を行っている。
日程	2019年 5月9日(木)、5月10日(金)、6月13日(木)、6月14日(金) 7月11日(木)、7月12日(金)、8月8日(木)、8月9日(金) 9月12日(木)、9月13日(金)、10月10日(木)、10月11日(金) 11月14日(木)、11月15日(金)、12月5日(木)、12月6日(金) 2020年 1月9日(木)、1月10日(金)、2月13日(木)、2月14日(金) 3月12日(木)、3月13日(金)、4月9日(木)、4月10日(金) (ご参加を希望される日程をお選びください。ご自身のペースでご参加いただけます)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



草木染 試験布研究会

【個別クラス】は、主要な染料や他の染色を考える上でも重要で規範的な染料を中心に、2年間で一回りし、約24種類の代表的な染料の試験布染をします。講師の経験や考え方が中心の研究会になります。【自主クラス】では、参加者の興味や身近な染料事情を考慮して、参加者がテーマを決め、共同で試験布染をしていく形になります。そのときの参加者に次回、次々回のテーマを決めていただきますが、参加はオープンで、参加者の経験や考え方が重視される内容になります。どちらも、その回ごとの募集になります。

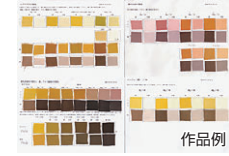
講師	山崎 樹彦 先生
日程	【個別クラス】 2019年 5月24日(金)：緑染(桑、クサギ、桐、セイタカアワダチソウ) 6月28日(金)：キブシ 7月26日(金)：オニグルミ 8月23日(金)：藍の赤紫染 9月27日(金)：渋木と刈安 10月25日(金)：五倍子 11月29日(金)：どんぐり 12月13日(金)：桜 2020年 1月24日(金)：紫根 2月28日(金)：紅花とキハダ 3月27日(金)：ソヨゴ 4月24日(金)：インド茜、西洋茜、日本茜、ヤエムグラ
	【自主クラス】第4水曜日 2019年 5月23日(木)、6月27日(木)、7月25日(木)、8月22日(木) 9月26日(木)、10月24日(木)、11月28日(木)、12月12日(木) 2020年 1月23日(木)、2月27日(木)、3月26日(木)、4月23日(木) (ご参加を希望される日程をお選びください。いずれもご自身のペースでご参加いただけます)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



草木染セミナー「草木染問答」2019年夏 黄色の染色

草木染めを始めるにあたっての基礎知識を得ることを目的としたセミナーを開催します。草木染の染料の採集条件、色素の性質や工程の意味を調べる試験布染めの資料を基に、参加者の皆さんで考察し、実際の染色をする上でのより良い工夫を考えていきます。また、基本的な疑問、質問にもできる限りお答えします。各回そのテーマを代表する1つの染色法で実演もし、資料として参加者の方にお配りします。

講師	山崎 樹彦 先生
日程	2019年 7月8日(月) 試験布：カナムグラ、ハゼ、サクロ、コブナクサ、刈安、ミカン、エンジュ、スズメノエンドウ、桑、ヤマモモ、ネムノキ、マリーゴールド 他
実演	ハゼ、刈安
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



草木染セミナー「草木染問答」2019年秋 実の染色

草木染めを始めるにあたっての基礎知識を得ることを目的としたセミナーを開催します。草木染の染料の採集条件、色素の性質や工程の意味を調べる試験布染めの資料を基に、参加者の皆さんで考察し、実際の染色をする上でのより良い工夫を考えていきます。また、基本的な疑問、質問にもできる限りお答えします。各回そのテーマを代表する1つの染色法で実演もし、資料として参加者の方にお配りします。

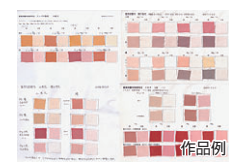
講師	山崎 樹彦 先生
日程	2019年10月4日(金) 試験布：キブシ、クلمي、どんぐり(シラカシ、クヌギ、コナラ)、アブラチャン、青栲、クサギ 他
実演	どんぐり、クサギ
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



草木染セミナー「草木染問答」2020年冬 酵素利用の染色

草木染めを始めるにあたっての基礎知識を得ることを目的としたセミナーを開催します。草木染の染料の採集条件、色素の性質や工程の意味を調べる試験布染めの資料を基に、参加者の皆さんで考察し、実際の染色をする上でのより良い工夫を考えていきます。また、基本的な疑問、質問にもできる限りお答えします。各回そのテーマを代表する1つの染色法で実演もし、資料として参加者の方にお配りします。

講師	山崎 樹彦 先生
日程	2020年 1月14日(火) 試験布：ソヨゴ、リンゴ、ペニカナメモチ、椿、山茶花 実演：ソヨゴ、リンゴ
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／1日
定員	10名
対象者	初心者～上級者



草木屋草木染 唐紙 体験学習(染色体験)

江戸唐紙の中には渋紙を使った“更紗”といわれる手法があります。様々な顔料やゴフン、雲母を使った“摺り込み”による制作ですが、それを草木染で表現する体験学習を行います。草木染でも使う墨や藍楳に加え、ラックなどの染料を使い最後に媒染液に浸すことにより、発色、定着させます。染めるものは埼玉県小川町の和紙(楳紙)に薄いコンニャク糊処理をしたものです。草木染ならではの色彩の透明感、美しさを体験してください。

☆草木染は昭和5年に合成染料との区別のため、山崎嵐により命名された名称です。日本の伝統的染色技法を基にし、風土や季節、歴史を意識できる染色です。今回予定している図案集は以下の通りです。草木屋 山崎樹彦の四季の植物図案：椿、桜、露草、藤、紫陽花、野菊、カキツバタ、紅葉などを予定しています。

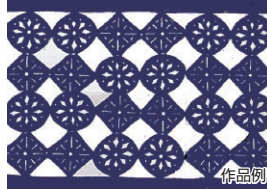
講師	山崎 樹彦 先生
日程	2019年 5月30日(木)、6月21日(金)、7月19日(金)、9月5日(木) 10月18日(金)、11月7日(木) 2020年 1月30日(木)、2月21日(金)、3月24日(火)、4月30日(木)
時間	午後1時～午後3時 または 午後6時～午後8時 (上記いずれかより日程と時間帯をお選びください)
講習費用	3,780円(材料費込、税込)／1日
定員	12名
対象者	初心者～上級者



自分でデザインして型を作る 講座(1)「連続柄を作る」

連続する文様を簡単な方法でデザインして型紙を作ります。

講師	千秋 洋子 先生
プロフィール	多摩美術大学院美術研究科修士、全国各地にて型染めによる作品を発表しています。
日程	1日目 2019年 9月19日(木) 2日目 9月20日(金) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	12名
対象者	初心者～上級者



自分でデザインして型を作る 講座(2)「ボーダー柄を作る」

線取りを意味するボーダー柄を連続模様として考えデザインします。自分のイメージを膨らませる方法をお手伝いします。

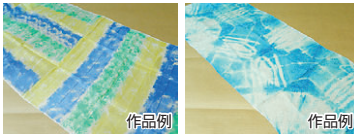
講師	千秋 洋子 先生
日程	1日目 2020年 3月9日(月) 2日目 3月10日(火) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	12名
対象者	初心者～上級者



絹ストールに酸性染料で引染め・刷毛染め・道具染め

絹ストールに酸性染料で引染め・刷毛染め・道具染めを行い、道具の使い方も学びます。

講師	西 耕三郎 先生
プロフィール	1934年、東京生まれ。萩田繁蔵に染を習う。1982年、東京藝術大学 形成デザイン科非常勤講師。展覧会、東京セントラル美術館他、個展多数。
日程	2019年 9月24日(火) 9月25日(水) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	12名
対象者	初心者～上級者



レマゾール染料で綿ストール制作

ローラーや型を使って自由表現。アルカリ固着による蒸しを使わない染め方で仕上げます。

講師	西 大三 先生
プロフィール	1994年、東京芸術大学大学院工芸科染織専攻修了。2005年、工房開設。2014～15年、女子美術短期大学創造デザインテキスタイル非常勤講師。埼玉画廊、桃林堂(青山店)他にて展覧会を行う。東京ファッション専門学校講師。
日程	2019年 10月30日(水) 10月31日(木) (上記いずれかの日をお選びください)
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／日
定員	12名
対象者	初心者～上級者



正倉院御物の「彩絵」「摺絵」から現代版摺絵「捺染」までを知る

「彩絵」「摺絵」を試み天平の技法を実感し、今日の道具を使用してストールを作ります。

講師	原田 ロクゴー 先生
プロフィール	1956年、岡山県生まれ。1972年、「日月模様辻が花裂」(現在「唐花文辻が花裂」)の写真が心に留まる。1984年、東京芸術大学大学院美術研究科染織専攻修了。2018年、青山学院女子短期大学、東京藝術大学、龍見大学、女子美術短期大学非常勤講師。友禅・簡描・写楽など糊防染と絞染を併用し、掛物や屏風等を制作。ギャラリー玉屋(東京)・ギャラリー山口(東京)・ギャラリー人魚館(東京)・ギャラリー豊山(東京)・千足屋ギャラリー(東京)・ギャラリーA/N(東京)・B-gallery(東京)などで個展。Texas A&M University (U.S.A)/University of Houston (U.S.A.) 作品所蔵。
日程	① 2019年 5月28日(火) 内容：「彩絵」による制作を行います。麻布に飛鳥・花卉・花樹・蝶などを顔料で描きます。 ② 2019年 6月25日(火) 内容：凸版を彫り、刷り込み染色を行います。木版画の経験がある方も多いと思いますが、全く同じ要領で版を作ります。その版に地染めをした麻布を載せて転写します。 ③ 2019年 7月23日(火) 内容：反応染料での染色講習(講師/西大三先生) ④ 2019年11月26日(火) 講義：麻を含む「セルロース繊維」の説明・木綿の起源と伝播・顔料と染料・反応染料の染着メカニズムについて
	※必ずしも4回をワンセットで受講する必要はありませんが、①か②のいずれかと③を受講して④の講座をお聞きいただけたら理解がより深まります。
時間	午前10時～午後4時
講習費用	7,560円(材料費込、税込)／回
定員	12名
対象者	初心者～上級者

